

# 市広報

# 伸びゆく三田

令和2年  
(2020年)  
9月15日  
No.1108

毎月1日・15日発行

## 主な記事

2・3面：三田市のお財布事情（令和元年度決算見込み概要）  
6面：職員採用試験（3年4月採用）



紙用元ド  
報覧次一  
広開二コ



市ホームペー  
ジ



フェイスブッ  
ク



発行/三田市役所 〒669-1595 兵庫県三田市三輪 2-1-1 ☎079-563-1111 (代表)  
編集/秘書広報課 ☎079-559-5040 FAX 079-563-1366 20 秘 8-011 他



## 三田市の表彰 (敬称略)



## 「感謝と飛躍へのつどい」

問い合わせ=秘書広報課  
(559-5028 FAX 564-6563)

市では、さまざまな分野で活躍された個人や団体に「三田市表彰」「さんだチャレンジャーズアワード」を贈ります。

表彰式

日時 9月15日(火) 17時30分～

場所 市役所本庁舎1階ロビー

市庁舎  
コンサート

大熊 勇希さん(チェロ)  
尾野上 真弥さん(ピアノ)

### 三田市表彰「さつき賞」 10人・2団体

地域活動や社会福祉など、永年にわたり三田のまちづくりや地域づくりに貢献された個人や団体の功績をたたえ表彰します。



自治会活動を通じて市民の連帯意識の向上と地域で支えるまちづくりに貢献されました《自治》

竹田 良弘 (66歳/洞)



自治会活動を通じて市民の連帯意識の向上と地域で支えるまちづくりに貢献されました《自治》

野田 保 (72歳/学園)



三田市健康推進員として地域での主体的な健康づくりの推進に貢献されました《社会福祉》

大西 奈香子 (80歳/中町)



瓦工事業を営み被災地支援や防災活動に取り組まれるなど地域で支えるまちづくりに貢献されました《産業》

柳 昭夫 (76歳/三輪)



建具製造業を営み北摂アルミ協同組合の設立をはじめ建具業界の発展と後進の育成に貢献されました《産業》

石井 弘 (79歳/三田町)



三田市農業委員会の農業委員として本市の農業振興に貢献されました《産業》

石名田 寛之 (78歳/上内神)



三田産特産品の商品化を通じて、三田の地域ブランドの世界的発信に貢献されました《産業》

見野 裕重 (54歳/志手原)



三田市農業委員会の農業委員として本市の農業振興に貢献されました《産業》

山門 喜久雄 (82歳/天神)



高齢者つどいの日の開催支援を通じて福祉活動に取り組み、高齢者福祉の増進に貢献されました《社会福祉》

加茂ボランティアグループ (平成11年12月設立/加茂)



茶道を通じて国際交流や伝統文化の継承に取り組み本市の茶道文化の普及に貢献されました《文化》

島村 宗慶 (88歳/あかしあ台)



日本舞踊の指導を通じて、伝統文化の普及・継承に貢献されました《文化》

眞造 さえこ (68歳/母子)



主要街路や公共広場を花と緑で飾る活動を通じて、心安らぐ景観づくりに貢献されました《まちの美化》

キッピーグリーンクラブ (平成17年1月設立/駅前町)

### さんだチャレンジャーズアワード 9人

昨年度1年間にスポーツや文化活動などにおいて、チャレンジ精神をもって取り組み、市民に夢や希望を与える活躍をされた個人や団体の功績をたたえ表彰します。



女子レスリング2020年クリップン女子国際大会カデットの部40kg級で優勝されました《スポーツ》

小幡 未羽 (15歳/けやき台)



第75回国体冬季大会スケート競技会フィギュア競技少年男子の部で総合4位に入賞されました《スポーツ》

片伊勢 武 (16歳/学園)



第74回国体競泳成年男子400m自由形で優勝されました《スポーツ》

苅池 竜輝 (20歳/池尻)



アジアアカデサーキットフェンシング選手権大会個人エペで準優勝されました《スポーツ》

西岡 瞳 (14歳/弥生が丘)



第7回全国高等学校陸上競技選抜大会女子四種競技で2位になりました《スポーツ》

松下 美咲 (18歳/ゆりのき台)



第43回全日本選抜ショートトラックスピードスケート選手権大会で総合優勝されました《スポーツ》

山名 里奈 (20歳/甲府市)



著書「おでかけは最高のリハビリ! 要介護5の母とウィーンを旅する」が第4回斎藤茂太賞を受賞されました《文化》

高畑 幸子 (46歳/すずかけ台)



第13回バーテン音楽コンクール、バロックコース小学3・4年の部で1位を受賞されました《文化》

田中 清愛 (10歳/けやき台)



第24回全日本高校・大学生書道展かな部門で書道展大賞を受賞されました《文化》

松尾 和佳 (17歳/ゆりのき台)

9月15日、市庁舎で今年度の「感謝と飛躍へのつどい」を開催します。三田には多くの経験に培われた「技と知恵」をお持ちの元気な高齢者の方々がたくさんおられること、そしてチャレンジ精神溢れる若者が多いことに、改めて誇りと希望を感じています。さて、この度「コミュニティ懇話会」の報告書がまとまり公表されました。懇話会には、私もメンバーに加わり、学識者や、市内の各地域の区・自治会やまちづくり協議会の世話役の方々と「三田の地域コミュニティの現状と課題」について活発な議論を交わしてきました。その中で印象に残った課題の一つが、「区・自治会やまちづくり協議会等の活動に、若者や働き盛りと言えぬ若者の参加が少ない」ということでした。それぞれに「壮・青」の世代が少ないことに加えて、さらに女性のリーダーも極めて少ないという印象を受けました。このことは、コミュニティ活動団体(市役所も)に共通する課題ではないかと感じています。多様な環境や考え方の人々を積極的に受け入れ、活動の場を広く提供していく工夫をしていくことは、まちの活性化のためにもとても重要なことですが、また同時にとても難しい課題でもあります。この機会に、多くの市民に「老・壮・青」が力を合わせることを意識し、考えてもらいたいと思います。

市長の「ほっとトーク」  
森のひと言  
三田市長 森 哲男

### 人口と世帯の動き

人口 111,068人 男 53,811人 女 57,257人 世帯数 46,744世帯 - 9月1日現在 -  
前月比 (73人減) (48人減) (25人減) (11世帯増) ( )内は前月比

広報紙は(公社)三田市シルバー人材センターが全戸配布しています。配布に関する問い合わせは右記まで。公益社団法人(平日9時~17時30分)三田市シルバー人材センター

0120-237519

音声・動画(手話・字幕)で  
くらしの情報をお届け!

「ユニバーサル」広報

